BUMPER REINFORCEMENT

Publication number: JP2299948
Publication date: 1990-12-12

Inventor: IKIMOTO

Inventor: IKUMOTO MINORU; HANABUSA KUNIO

Applicant: MINORU SANGYO

Classification:

- international: B60R19/04; B29C49/20; B60R19/18; B29L31/30; B60R19/02; B29C49/20; B60R19/18; (IPC1-7):

B29C49/20; B29L31/30; B60R19/04

- european:

Application number: JP19890122290 19890515
Priority number(s): JP19890122290 19890515

Report a data error here

Abstract of JP2299948

PURPOSE:To reduce weight and to facilitate manufacture by a method wherein support pipes are spanned across a space between the one side and the other side of a hollow cylinder body made of plastic, and plateform ribs each intercoupling the support pipes are blow-molded integrally with the hollow cylinder body. CONSTITUTION:A bumper reinforcement is formed with a hollow cylinder body 1 made of plastic. The follow cylinder body 1 is formed such that the proper number of support pipes 4 is spanned across a space between the one side wall surface 2 and the other side wall surface 3 and the support pipes 4 are intercoupled through plateform ribs 5. In this case, the support tubes 4 and the plateform ribs 5 are molded integrally with the hollow cylinder body 1 by a blow-molding method. Since, as noted above, the hollow cylinder body 1 is supported by means of a number of the support pipes 4 and the plateform tubes 5, high rigidity is provided despite of that thickness is reduced and weight is decreased





Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

(1) 特許出願公開

◎ 公 開 特 許 公 報 (A) 平2-299948

Sint. Cl. 5
B 60 R 19/04
B 29 C 49/20
B 29 L 31:30

識別記号

庁内整理番号 7626-3D 7365-4F ❸公開 平成2年(1990)12月12日

察香請求 未請求 請求項の数 1 (全2頁)

向発明の名称 パンパーレインホースメント

②特 願 平1-122290

②発 明 者 生 本 実 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地 みのる産業株式会社内 ②発 明 者 花 房 邦 夫 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地 ちのる産業株式会社内 ③出 願 人 みのる産業株式会社 岡山県赤磐郡山陽町下市447番地

明細書

1 発明の名称

バンパーレインホースメント

2 特許請求の範囲

プラスチック製中空筒体の一部整面と他側壁面 の間に表現した支持管と、それら支持管を相互に は形式に吸収リプを、上記中空筒体と共にプロー 成形法によって一体成形したことを特徴とするバ ンパーレインホースメント。

3 発明の詳細な説明

産業トの詳細な説明

この発明は、ブロー成形によって形成されるア ラスチック製のパンパーレインホースメントに関 する.

従来技術と問題点

従来のプロー成形によるプラスチック製のバン パーレインホースメントは、変形防止のため肉厚 に形成されており、高値なばかりでなく、重くて 取り扱いが不便であった。

問題点を解決するための手段

この発明は上記災来技術の欠点を除去すること を目的としており、薄肉で軽く、而も歪みに強い プラスチック製のパンパーレインホースメントを 機携しようとするものである。

また、この発明の他の目的とするところは、中 空間体とこれを支持する支持管及び板状リブが、 同一のプラスチック材料であり、プロー成形によ って一体成形できるパンパーレインホースメント を提供しようとするものである。

即ちこの発明は、プラスチック製中空路体の一関量面と他間壁面の間に架設された支持等と、それら美特官を相互に進結した板状リブを、上記中 空間体と共にプロー成形法によって一体成形した さ時限とするパンパーレインホースメントの 構造を撃敗とするものである。

作用

このパンパーレインホースメントは、壁面が渡 当数の支持管によって支持されており、而もそれ ら支持管は板状リブによって固く連結されている ので、従来品に比べ薄肉に形成しても外圧に強く

特間平2-299948(2)

歪み難い特性を有している。

また、ブロー成形によって安価に量産できる実 益をも有するものである。

実 施 例

この発明を図示実施例により説明すると、山は 中空橋体であり、一個景面(2)と他野髪面(3)の間に は進当数の支持管 (4)が架設して設けられている。 さしてこれらの支持管 (4)は相互に板状リブ同によ って個(3) 走詰されている。

能って中空簡体(I)は多数の支持管例と、それを 連結する板状リブ切により支持されているので、 これを薄肉にして軽量化しても、外圧に強く並み に強い。

而も、支持管例と板状リブロは、中空偶体(I)と 同一のアラスチック材料であり、ブロー成形法に より一体成形することができるので、毎めて安価 に量滑することができる。

谷明の効果

このように本願発明によるときは、中空簡体は 一個壁面と他簡壁面の間に架設された支持管と... それら支持管相互を連結する板状リブにより支持されているので、全体を薄肉に形成しても外圧に 強く、容易に変形しない効果がある。

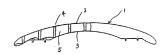
またこの発明によるときは、支持管及び板状リ ブが中空降体と同一のプラスチック材料であり、 プロー成形により中空間体と一体成形することが できるので、安価に量産できる効果がある。 4 図額の簡単を設明

第1図は本発明にかかる実施例の横断平面図、 第2図はその縦断側面図、第3図は一部を切欠し な要節の斜線図である。

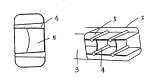
図中の符号を説明すると、

(1)は中空筒体 (2)は一側壁面 (3)は他脚壁面 (4)は支持管 (5)は複状リブ

> 特許出願人 みのる産業株式会社 代表者 生本 実



第1周



第3図

第2回